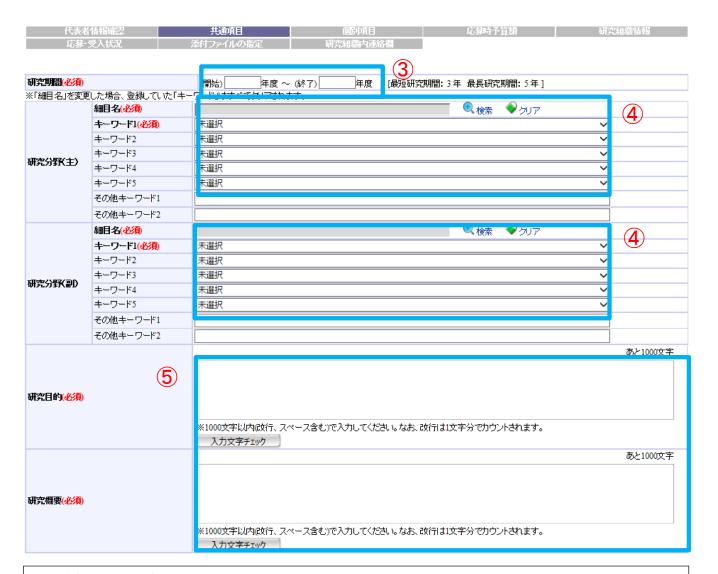
# イノベーション創出強化研究推進事業 e-Radシステムによる応募方法(研究代表者用)



- ① 研究開発課題名(必須)の入力 提案する試験研究計画名を入力してください。
- ② 研究統括者情報の確認 「代表者情報確認」のタブに表示されている研究統括者の情報を確認します。
- ※応募作業を行っている方が自動的に研究統括者となりますので、最初の応募作業は必ず研究 統括者が行ってください。



#### 〇共通項目の入力

- ③ 研究期間(必須)
  - 研究機関を暦年で入力してください。
  - 〇基礎研究ステージ、応用研究ステージは3年以内。
  - ○開発研究ステージ
  - 「知」集積と活用の場以外からの提案及び、「知」の集積と活用の場からの提案でマッチングファンド方式の適用がない場合は3年以内
  - ・「知」の集積と活用の場からの提案でマッチングファンド方式の適用がある場合は5年以内
  - ・ただし、育種研究の場合は、マッチングファンド方式の適用の有無にかかわらず5年以内
- ④ 研究分野(主)と研究分野(副)(必須) 応募する課題に近い研究分野及びキーワードを選択します。「細目名」及び「キーワード1」 については、必ず入力してください。
- ⑤ 研究目的(必須)及び研究概要(必須) 「研究目的」と「研究概要」をそれぞれ200文字以内で入力して下さい。(e-Rad上では1000 文字となっておりますが、200文字以内厳守です。)

心泰 又八1//几	/Jin11	] ノ パールツ 1日に	引力相构/引进柏懶		
研究ステージ <mark>(必須)</mark>	6	<ul><li>○基礎研究ステ・</li></ul>	ージ ○応用研究ステーシ	〞○開発研究ステージ	
研究区分(必須)	7			~	
研究成果の主な波及先	8				
研究分野(必須)					

応募時予算額

研究組織情報

### ○ 個別項目の入力(その1)

⑥ 研究ステージ 応募するステージを選択して下さい。

#### 7 研究区分

代表者情報確認

研究対象1(必須)

研究対象2

研究対象3

研究内容(必須)

下記より研究区分を選択して下さい。

(基礎研究ステージ、応用研究ステージ選択項目)

并埋項目

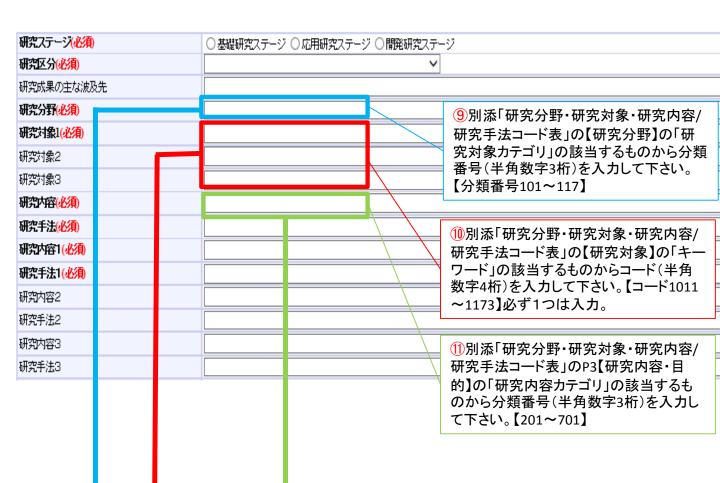
- 1「知」の集積と活用の場以外からの提案
- 2「知」の集積と活用の場からの提案

(以下は、開発研究ステージ選択項目)

- 3 「知の集積と活用の場以外からの提案のうち、マッチングファンド方式適用有
- 4 「知の集積と活用の場以外からの提案のうち、マッチングファンド方式適用無
- 5 「知の集積と活用の場以外からの提案のうち、マッチングファンド方式適用有(育種研究)
- 6 「知の集積と活用の場以外からの提案のうち、マッチングファンド方式適用無(育種研究)
- 7 「知」の集積と活用の場からの提案のうち、マッチングファンド方式適用有
- 8 「知」の集積と活用の場からの提案のうち、マッチングファンド方式適用有(育種研究)
- 9 「知」の集積と活用の場からの提案のうち、マッチングファンド方式適用無
- 10 「知」の集積と活用の場からの提案のうち、マッチングファンド方式適用無(育種研究)

### 8研究成果の主な波及先

(開発研究ステージのみ記載)様式2-2(研究課題のポイント)「⑧成果の主な波及先」よりコピー願います。



# (別<mark>添「研</mark>究分野・研究対象・研究内<mark>容/研究手法コード表」</mark>)

(別添)e Rad応募情報 別項目における「研究分野・研究対象・研究内容/研究手 【研究分 \*] 研究開発 カ対象分野を「研究対象カテゴリ」から1つ選択し、分類番号(3桁)を入力してくた

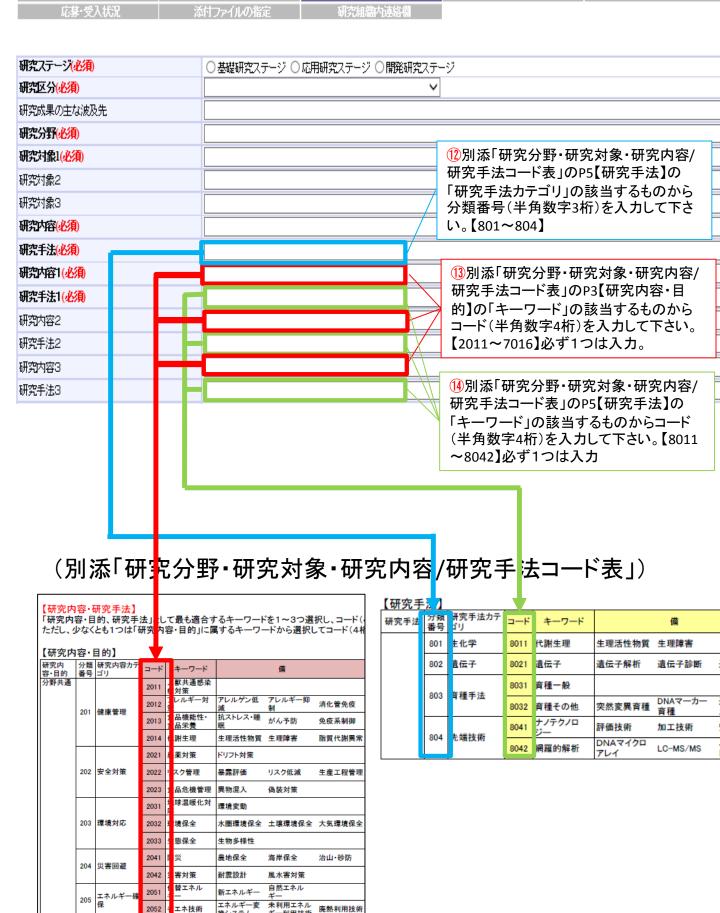
【研究対 \*】
研究対象 として最も適合するキーワードを1~2つ選択し、コード(4桁)を入力してください。なお、1つま上記で選んだ。研究分野」に属するキーワードから選んでください。もう1つ選択する場合は、「か「研究対象カテゴリ」から選択してもかまいません。

速 八9	の場合は	<i>I</i> II	ツ切光刈家刀テコ!。	/]かり選択し	くもかまいま	せん。
分類 番号	研究対象カ -ゴリ	コード	キーワード		備	
		1011	イネ			
		1012	ムギ類			
101	<b>注用作物</b>	1013	豆類			
		1014	イモ類			
		1015	雜穀			
		1021	茶			
		1022	イグサ			
102	C芸作物	1023	タバコ			
		1024	製糖用作物	サトウキビ	テンサイ	
		1025	油糧作物	ナタネ	ベニバナ	ヒマワリ
		1031	野菜	果菜	葉菜	根菜
103	<b>周芸作物</b>	1032	果樹	落葉果樹	常緑果樹	熱帯果樹
100	a 25 1F 19J	1033	花き	切り花	鉢花・苗物	
		1034	緑化植物	景観植物	観賞樹・花木	芝
	分類 番号	分類 #究対象力 番号 **ごリ	が報 #究対象力 コード 1011 1012 1013 1014 1014 1015 1021 1022 1024 1024 1025 1024 1025 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1029 1029 1029 1029 1029 1029 1029	7分類 有売対象力 番号 P-ブリ コード キーワード 1011 イネ 1012 ムギ類 1013 豆類 1014 イモ類 1015 雑穀 1021 茶 1022 イグサ 1023 タバコ 1024 製糖用作物 1025 海種作物 1031 野菜 1031 野菜	101   10	101

「研究内容 目的、研究手法」として最も適合するキーワードを1~3つ選択し、コード( ただし、少にくとも1つは「研究内容・目的」に属するキーワードから選択してコード(4村

## 【研究内容•目的】

【班无户	14 .	1 L) 1					
研究内 容・目的	4 頃	研究内容カテゴリ	コード			備	
分野共通			2011	人獸共通感染 症対策			
	201	健康管理	2012	アレルギー対 策	アレルゲン低 減	アレルギー抑 制	消化管免疫
	201	建冰昌生	2013	食品機能性・ 食品栄養	抗ストレス・睡 眠	がん予防	免疫系制御
			2014	代謝生理	生理活性物質	生理障害	脂質代謝異常
	202		2021	農薬対策	ドリフト対策		
		安全対策	2022	リスク管理	暴露評価	リスク低減	生産工程管理
			2023	食品危機管理	異物混入	偽装対策	
			2031	地球温暖化対 応	環境変動		
	203	環境対応	2032	環境保全	水圏環境保全	土壤環境保全	大気環境保全
			2033	生態保全	生物多様性		
	204	災害回避	2041	防災	農地保全	海岸保全	治山·砂防
	204	XIII	2042	災害対策	耐震設計	風水害対策	
	205	エネルギー確	2051	代替エネル ギー	新エネルギー	自然エネル ギー	
	205	保	2052	省エネ技術	エネルギー変 換システム	未利用エネル ギー利用技術	廃熱利用技術
				- M - T - W 11			



個別項目

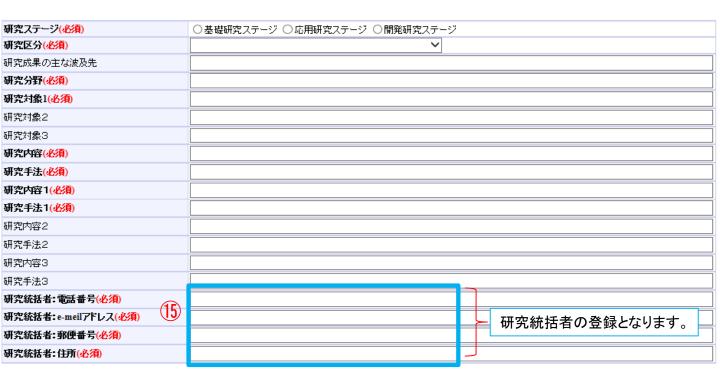
応募時予算額

研究組織情報

代表者情報確認

共通領目

代表者情報確認	共通項目	個別項目	応募時予算額	研究組織情報
応募·受入状況	添付ファイルの指定	研究組織内連絡欄		



- (5) 以下については、本事業の審査等に係る連絡等に使用します。
  - •連絡先電話番号:面接審査や採択等に係る連絡に対応できる電話番号
  - •連絡先メールアドレス:面接審査や採択等に係る連絡に対応できるメールアドレス
  - ・研究代表機関の郵便番号:通知送付等のあて先になります。
  - ・研究代表機関の住所:通知送付等のあて先になります。



※ 間接経費は、直接経費の一定ハーセントを上限として登録できます。

上限

下限

間接経費



0(直接経費の30%)

#### 16研究区分毎の研究費上限額

## 【基礎研究ステージ】

- •「知」の集積と活用の場以外からの提案
  - 3,000万円/年(研究期間共通)
- ・「知」の集積と活用の場からの提案
  - 5,000万円/年(研究期間共通)

#### 【応用研究ステージ】

- •「知」の集積と活用の場以外からの提案
  - 3,000万円/年(研究期間共通)
- •「知」の集積と活用の場からの提案
  - 5,000万円/年(研究期間共通)

#### 【開発研究ステージ】

- ・「知」の集積と活用の場以外からの提案(マッチングファンド方式適応の有無にかかわらない)
  - 3,000万円/年(研究期間共通)
- 「知」の集積と活用の場からの提案 マッチングファンド方式の適用がある場合
  - 15,000万円/年(研究期間共通)
- 「知」の集積と活用の場からの提案 マッチングファンド方式の適用がない場合
  - 5.000万円/年(研究期間共通)



作物栄養学

「研究総括者」の「専

門分野」「役割分担」

を入力して下さい。

ここで「編集」にチェックすれば、研究 代表者以外の方でもこの応募内容の 編集作業が可能になります。

370

10

なし

○ 閲覧

編集

25

## ① 研究組織情報

研究

分担者

•

追加

提案書の様式1「研究計画調書」の研究グループ(研究代表機関、研究管理運営機関、構成員)毎の(1)各年度別経費内訳、別紙V.各研究機関等の研究費の詳細見込額の記載事項の「研究組織(研究統括者、研究分担者)」から、各構成員ごとに2018年度(H30年度)分(契約~2019年3月末)の経費を各研究者ごとに振り分けて入力してください(協力機関を除く)。

構成員のうち、公募時にe-Rad登録が済んでいない機関がある場合は、研究代表者の経費入力欄にその分の経費を加えた額を入力してください(e-Rad登録後に修正していただきます。)。

・ 専門分野(必須) 研究者の専門分野を入力してください。

○○長

○○機関

「研究総括者情報が反映され

ております。ご確認お願いしま

XXXXXXXX

す。

- ・ 役割分担(必須)本研究計画における役割分担(研究統括者、研究分担者等)を入力してください。
- ・ 直接経費(千円)(必須) 研究者毎に2018年度(H30年度)の直接経費を入力してください。
- ・ 間接経費(千円)(必須) 研究者毎に2018年度(H30年度)の間接的経費を入力してください
- エフォート(%)(必須)参加する研究者のエフォート(%)を入力してください。



- (18) 添付ファイルの指定
  - 応募情報ファイル

提案書のPDFファイルを選択し、アップロードをクリックします。

提案書とは別に提出資料がある場合は、すべてPDF化し、PDF化した提案書の後ろに追加し、1つのPDFとしてアップロードしてください。

- ・アップロード可能なサイズは10MBまでとなっております。
- (9) 内容の確認 入力チェックを行った後、提案書プレビューで内容を確認します。
- ② 応募情報を代表機関へ提出 内容に間違いがなければ「確認」、「実行」をクリックします。

# 【重要】 最後に必ず実施して下さい 研究代表機関の事務代表者による「承認」処理



研究十郎

2013/02/12 処理を行う対象の課題の申請者の氏名と申請を行った日時が表示されます。

※「差戻し」(修正依頼)を行う際にコメントを追記すると、申請者がその内容を確認することができます。

処理を行う方(あなた)の氏名が表示されます。

申請者

由議日

代表太郎 ▼

日 申請情報

処理者

日コメント

- ※「承認」を行う際にも同様にコメントを追記可能ではありますが、配分機関ではこのコメント欄を特に確認いたしませんの で、基本的に何も入力しないでください。伝達すべき事項があれば、別の手段でお知らせください。
- ※ コメントの内容は、申請手続き上の関係者(研究者、研究機関の事務担当者、配分機関の事務担当者)間で相互に関 覧可能です。 秘匿すべき情報のやり取りは行わないようにしてください。





- 1 事務代表者は、「応募/採択課題情報管理」の「未処理一覧」をクリックし、表示された応募情報の 「処理」をクリックします。
- ②「応募情報確認」画面に表示されている内容を確認して「処理」をクリックし、承認する場合には、 「処理種別(必須)」において「承認」を選択します。
- ③ 「承認」をクリックします。

研究者による応募の後、研究代表機関の事務代表者による「承認」を応募受付期間中に終わらせな いと、生研支援センターへ応募情報を提出したことにはなりません。

「承認」を行った後、システムの「応募課題情報管理」画面において、処理状況が「配分機関処理中」 になっていることを必ず確認してください。

(別添)e-Rad応募情報個別項目における「研究分野・研究対象・研究内容/研究手法 コード表」

#### 【研究分野】

研究開発の対象分野を「研究対象カテゴリ」から1つ選択し、分類番号(3桁)を入力してください。

## 【研究対象】

研究対象として最も適合するキーワードを1~2つ選択し、コード(4桁)を入力してください。なお、1つは上記で選んだ「研究分野」に属するキーワードから選んでください。 もう1つ選択する場合は、別の「研究対象カテゴリ」から選択してもかまいません。

研究分野 研究対象		研究対象カテゴリ	コード	キーワード		備		考	
			1011	イネ					
			1012	ムギ類					
	101	食用作物	1013	豆類					
			1014	イモ類					
			1015	雑穀					
			1021	茶					
			1022	イグサ					
	102	工芸作物	1023	タバコ					
			1024	製糖用作物	サトウキビ	テンサイ			
			1025	油糧作物	ナタネ	ベニバナ	ヒマワリ		
		園芸作物	1031	野菜	果菜	葉菜	根菜	花菜	廃棄野菜
			1032	果樹	落葉果樹	常緑果樹	熱帯果樹		
	103		1033	花き	切り花	鉢花•苗物			
			1034	緑化植物	景観植物	観賞樹•花木	芝		
			1041	牛	肉牛	乳牛			
			1042	豚					
	104	家畜·家禽	1043	鶏	食用鶏	採卵鶏			
			1044	特用家畜	馬	山羊	めん羊	ミツバチ	
			1045	人獣共通感染症	ウイルス	細菌	寄生虫	プリオン	
	105	飼料	1051	飼料作物	ソルガム	飼料用トウモロ コシ	飼料用麦	クワ	
	103	民門不干	1052	牧草	寒地型牧草	暖地型牧草	マメ科牧草		
	106	森林木•竹	1061	森林•樹木•竹林	針葉樹	広葉樹	モウソウ竹		
	107	木材•竹材	1071	国産材	木質材料	間伐材	林地残材		
	108	きのこ	1081	きのこ類					
			1091	水産動物	魚類	軟体動物	棘皮動物	甲殻類	海獣
	109	水産生物	1092	海藻	海苔	昆布	ひじき	あおさ	
			1093	プランクトン					

研究分野 研究対象		研究対象力 テゴリ	コード	キーワード		備		考	
			1101	食品加工	機械的操作	加熱	電磁波利用	加工評価	
			1102	保存·流通	殺菌剤	添加物	天然抗菌物質	流通コンテナ	包装資材
	110	食品	1103	機能性食品	機能性食品素 材	抗酸化成分	抗癌成分	ポリフェノール	
			1104	発酵食品	伝統的発酵食 品	新発酵食品	食品発酵素材		
			1105	分析	分離分析	分光分析·質 量分析	熱分析・レオロ ジー分析	顕微鏡	標準物質
			1111	有用昆虫	天敵	蚕			
	111	有用生物	1112	有用微生物	微生物資材				
			1113	有用植物	薬用植物				
			1121	有害植物	雑草	アレルギー植 物	外来植物		
	112	2 農林水産業有害生物	1122	有害昆虫	害虫	外来昆虫			
	' '		1123	有害動物 (鳥獣害)	外来動物	農林業有害動 物			
			1124	有害微生物	病原菌	ウイルス・ウイ ロイド	病原細菌	線虫	
		食品危害要因	1131	食中毒菌	病原性大腸菌	サルモネラ	リステリア	カンピロバク ター	黄色ブドウ球 菌
	113		1132	天然物	カビ毒	食物アレルゲ ン	きのこ毒	シガテラ毒	
	113		1133	化学物質	重金属	残留性有機汚 染物質(POPs)	内分泌攪乱物 質		
			1134	調理加工生成物質	アクリルアミド	PAH、フラン	トランス型脂肪酸		
		生産資材	1141	機械	農業用機械	畜産業用機械	林産業用機械	水産業用機械	
	114		1142	肥料·土壤改良資材	堆肥	有機質肥料			
			1143	農薬					
	115	農村環境	1151	農林水産関連景観資 源	農地	山林	河川	湖沼	海岸
			1161	農業用生産施設	温室・ハウス	植物工場			
			1162	農業生産基盤	水田	畑地			
		1163		農林水産関連基盤	農業用用排水 路	農道	農業用ダム	パイプライン	頭首工
	116	生産基盤	1100	及中外人民共產基础	水路トンネル	魚道			
	110	整備	1164	畜産業用生産施設	畜舎	ふん尿処理施 設			
			1165	林業用生産施設					
			1166	水産業用生産施設	養魚施設	漁船	漁港施設		
			1167	水産業生産基盤	海岸施設	魚礁			
			1171	資源作物	ナタネ	サトウキビ	テンサイ	ソルガム	
	117	バイオマス	1172	食品廃棄物	食品残さ	食品加工残さ	廃食用油		
			1173	畜産廃棄物	消化液	メタン発酵			

# 【研究内容·研究手法】

「研究内容・目的、研究手法」として最も適合するキーワードを1~3つ選択し、コード(4桁)を入力してください。ただし、少なくとも1つは「研究内容・目的」に属するキーワードから選択してコード(4桁)を入力してください。

# 【研究内容·目的】

研究内	分類	研究内容カテ		L		1++-		- 4.	
容·目的	番号	ゴリ	コード	キーワード		備		考	
分野共通			2011	人獸共通感染 症対策					
	201	健康管理	2012	アレルギー対 策	アレルゲン低 減	アレルギー抑 制	消化管免疫		
	201	健康官垤	2013	食品機能性• 食品栄養	抗ストレス・睡 眠	がん予防	免疫系制御	老化予防·骨 密度維持	虫歯•歯周病 予防
			2014	代謝生理	生理活性物質	生理障害	脂質代謝異常	腸内フローラ	
			2021	農薬対策	ドリフト対策				
	202	安全対策	2022	リスク管理	暴露評価	リスク低減	生産工程管理		
			2023	食品危機管理	異物混入	偽装対策			
		環境対応	2031	地球温暖化対 応	環境変動				
	203		2032	環境保全	水圏環境保全	土壌環境保全	大気環境保全	水質保全	
			2033	生態保全	生物多様性				
	204	災害回避	2041	防災	農地保全	海岸保全	治山·砂防	農地地すべり	
	201		2042	災害対策	耐震設計	風水害対策			
	205	エネルギー確 保	2051	代替エネル ギー	新エネルギー	自然エネルギー			
			2052	省エネ技術	エネルギー変 換システム	未利用エネル ギー利用技術	廃熱利用技術		
		新需要創造	2061	工学系新素材 開発					
	206		2062	農林水産業系 新素材の開発	飼料化				
			2063	食品系新素 材·用途開発	食品素材化				
			2064	医薬品系新素 材開発					
			2101	装置化・ロボット化	センサ技術	位置制御	自動化		
	210	システム化	2102	計測制御システム	環境計測システム・制御	生長計測・制御システム	測・制御システ /	1 <del></del>	* <b></b>
			2103	テム	精密農業シス テム	精密栄養管理 システム	リモートセンシ ング	生育予測システム	意思決定支援 システム
			2104	シミュレーション	構造解析	流体解析		物質移動解析	
	211	経営・経済	2111	経済・経営分析	費用対効果	経営的評価	経営シミュレー ション		
曲光八四			2112	マーケティング 分析					
農業分野			3011	病害抵抗性• 虫害抵抗性					
	301	農業形質	3012	環境耐性					
		改善	3013	新形質付与	高品質品種				
			3014	クローン植物 利用	増殖法				

研究内 容·目的	分類 番号	研究内容カテゴリ	コード	キーワード		備		考	
			3021	生産体系改善	低コスト生産	安定生産	高付加価値生 産	省エネルギー 生産体系	
			3022	省力軽労化					
	302	農業生産性 向上	3023	環境保全型農 業	有機農業	特別栽培	IPM	生物的防除	耕種的防除
			3024	農業生産基盤	ほ場整備	用排水整備	水田汎用化		
			3025	養水分管理	養液栽培	養液土耕	灌水システム		
		農作物生育・ 環境 管理	3031	生育開花生理	生育環境	生育調節	開花調節		
	303		3032	生産力増強	生育促進	生理障害回避			
			3033	土壌管理・肥 培管理	土壌理化学性 改善	土壌生物性改 善	栄養診断		
			3041	雑草防除•畦 畔管理	カバー植物				
			3042	植物病害防除 技術	病害診断	病害発生生態	発生予察		
	304	農作物被害 防除	3043	植物害虫防除 技術	害虫発生生態	発生予察			
		الما ( الما	3044	鳥獣被害防除 技術					
			3045	生産工程管理	GAP	危害要因低減 技術			
305		地域活性化	3051	地域マネジメン ト	都市農村交流	耕作放棄地対 策	限界集落		
	305		3052	コミュニティ再 生	住民参加型 ワークショップ				
			3053	地域資源保全	ストックマネジ メント	機能診断技術	劣化予測	ライフサイクル コスト	
食品分野		食の安全・信 頼性確保	4011	検査·評価	異物検出	微生物予測モ デル	低コスト危害要 因分析技術		
			4012	危害要因の低 減	殺菌・除菌・制 菌	アレルゲン低 減	カビ毒低減	ダイオキシン低 減	危害要因発生 抑制食品加工 技術
	401		4013	生産流通情報	トレーサビリテ イ				
			4014	判別	品種判別技術	生産地判別技 術	来歴判別技術		
			4015	品質管理	HACCP	オンライン危害 要因検出技術		品質変化予測 技術	
	402	品質評価	4021	品質評価	鮮度評価	食感・テクス チャー評価	食味評価	香り評価	標準化技術
	702	HH 모 다 IIII	4022	品質保持新技 術開発	貯蔵技術	品質保持輸送 技術	品質保持包装 技術		
	403	食品製造	4031	新食品開発	機能性食品	高齢者用食品	発酵食品		
	703	加工	4032	食品加工新技 術開発	高付加価値化 技術	品質保持技術	殺菌技術	発酵技術	
			4041	流通·包装技 術	流通管理シス テム	低コスト流通	包装ロス削減	簡易包装	包材再生利用
	404	食品産業のコスト削減	4042	食品廃棄物の 発生抑制					
			4043	省エネルギー	低コスト冷凍技 術				
畜産分野			5011	草地管理	草地生産	自給飼料生産			
	501	家畜生産	5012	家畜飼養	家畜管理	放牧			
	301	<b>グロエ圧</b>	5013	家畜飼料	飼料栄養	飼料評価	飼料機能性		
			5014	動物福祉	アニマルウェル フェア				
	502	家畜衛生	5021	家畜疾病対策	疾病予防	疾病治療			
	503	家畜育種•繁	5031	家畜改良					
	JUS	殖	5032	家畜繁殖技術	クローン動物	繁殖障害			

研究内 容·目的	分類 番号	研究内容カテゴリ	コード	キーワード		備		考	
林野分野			6011	森林資源管理	樹木病害虫管 理				
	601	森林環境整	6012	森林生態管理	森林生物管理				
	601	備•利用	6013	森林機能保 全·利用	公益的機能				
			6014	森林景観保全	森林風致				
		6021	木材材質・物 性	材質評価					
	602	木材利用	6022	木材加工	木材接着				
	002		6023	木材構造物	高強度構造				
			6024	都市緑化	屋上緑化				
水産分野			7011	漁具・漁法開 発・改良	巻網	定置網	釣り具	底引き網	
			7012	水産資源管理	資源動態	資源調査	資源推定		
	701	水産業	7013	海洋環境	漁海況予報				
	701	水座耒	7014	魚類増養殖法 開発・改良	飼料	飼育システム	魚礁環境	種苗生産	放流
			7015	水産疾病	疾病予防	疾病治療			
			7016	水産有害動物 防除・除去					

【研究手法】

L POI JULI	<u> </u>								
研究手法		研究手法カテゴリ	コーン	キーワード		備		考	
	801	生化学	8011	代謝生理	生理活性物質	生理障害			
	802	遺伝子	8021	遺伝子	遺伝子解析	遺伝子診断	遺伝子発現	遺伝子機能	遺伝子組換え
	903	000 本年工计	8031	育種一般					
	803   育種手法	月佳丁丛	8032	育種その他	突然変異育種	DNAマーカー 育種	遺伝子組み換 え育種		
	804 先端技術	8041	ナノテクノロ ジー	評価技術	加工技術	安全性			
		プレ <i>キ</i> 冊 3 又 7円	8042	網羅的解析	DNAマイクロ アレイ	LC-MS/MS	ハイスループッ ト		